



J-REIT初となる「サステナビリティ指標連動報酬」の導入に関する補足説明資料

本資料は、本日付のプレスリリースである「規約一部変更及び役員選任に関するお知らせ（J-REIT初となる「サステナビリティ指標連動報酬」の導入）」にて公表した内容及びこれに付随する情報を追加し整理したものです。

次ページ以降の各数値のうち将来に関するものは、一定の仮定、見込みや前提条件のもと、一定の計算方法に基づいて算出されたものであり、実際の数値とは大きく乖離する可能性があります。本投資法人は、これらの将来の数値について保証するものではありません。

サステナビリティ指標連動報酬の導入

J-REIT初

- ◆ サステナビリティ指標連動報酬(資産運用報酬 3)を新設予定※
- ◆ 投資法人執行役員及び資産運用会社役員の報酬にも連動予定

ESG課題へのコミットメント強化
ガバナンスの向上

資産運用報酬体系(変更案)

※2021年11月30日開催予定の投資主総会での承認決をもって、
2022年3月1日以降に生じる資産運用報酬から適用されます。

新設



運用報酬1を引き下げるとともに
運用報酬3を新設

(変更前)



(変更なし)



(注1) 運用報酬3の上記①に係る上限は、0.012%です。
(注2) 運用報酬3の上記②に係る上限は、0.004%です。

(注3) 運用報酬3の上記③に係る上限は、0.004%です。
(注4) 運用報酬1の上限は0.4%、運用報酬2の上限は5.0%です。

...直近の評価

<表1>

| 倍率 | 1-GHG排出量削減割合 |
|----|--------------------------|
| | ※2020年度は▲32.2%(倍率は1.322) |

※GHG排出量削減割合 = ((b)-(a))/(a)
(a): 2017年度(2017年4月~2018年3月)の原単位GHG排出量 0.0556(t-CO₂/㎡)
(b): 各計算期間の直前の年度(4月~3月)の原単位GHG排出量(t-CO₂/㎡)

<表2>

| GRESB評価 | ★ | ★★ | ★★★ | ★★★★ | ★★★★★ |
|---------|-----|-----|-----|------|-------|
| 倍率 | 0.8 | 0.9 | 1.0 | 1.1 | 1.2 |

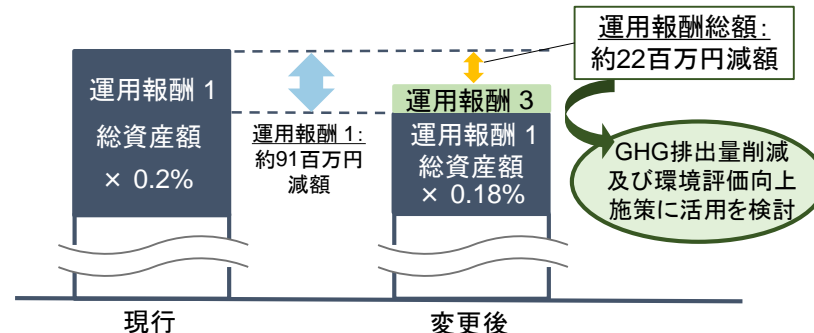
※各計算期間の直前の決算期の評価に基づき倍率を決定

<表3>

| CDP評価 | D- | D | C- | C | B- | B | A- | A |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 倍率 | 0.6 | 0.7 | 0.8 | 0.9 | 1.0 | 1.1 | 1.2 | 1.3 |

※各計算期間の直前の決算期の評価に基づき倍率を決定

計算シミュレーション(2022年8月期ベース)



(注) 2020年度のGHG排出量、2021年のGRESB評価及び2020年のCDP評価を基に算出しています。